

広 報

としま

2019年  
12月号  
No.1857

特集版

撮影協力…株式会社フルヤ金属



## 安心して働き続けられる ということ

日中を会社で過ごし、仕事が終わったら家に帰る途中で寄り道も…。  
「安心して働く」ということを障害者の視点から考えてみます。

詳しい内容は2、3面をご覧ください

### 主な内容

2・3面

**特集** 安心して働き続けられるということ  
— 毎年12月3～9日は障害者週間です —

4・5面

＼ついに完成！／  
1000万のたましいを呼び覚ます色のすること  
**Tour of WEROAD**

### 国際アート・カルチャー都市としま

「東アジア文化都市2019豊島」

令和元年(2019年)12月1日発行

発行：豊島区

編集：政策経営部広報課

〒171-8422

豊島区南池袋2-45-1

☎3981-1111 (代表)

ホームページ <http://www.city.toshima.lg.jp/>





# 安心して働き続けられるということ

「障害者が働く」ということを取材するため、株式会社フルヤ金属で勤務する宮國 花さんと彼女のことを様々な立場から支えている方たちに協力していただきました。

図 障害福祉課施設・就労支援グループ ☎3985-8330



会社にオ邪魔したとき、宮國さんは資料を綴る作業に取り組んでいました。入社当時は難しかったそうですが、経験を積みながらできる作業が増えたそうです。



▲夕飯のおかず用にコロッケを購入。自宅から会社までの間に馴染みのお店がいくつかあるそう。

## 人との関わりが自分を新しいステージへ

障害があるため、過去には寂しい経験をしたこともあった宮國さん。それでも人や社会に対して臆することなく、積極的に「外に出たい!」という気持ちが、やがて「就職する」の一言につながりました。

### ●宮國 花さん

仕事で分からないことがあっても助けてくれるし、「頑張ろうね」と言ってもらえると大きな励みになります。また、上司は他の同僚と同じように私と接してくれることがとてもうれしいです。私はいまの仕事が大好きなので、目標は今後も仕事を続けていくこと。そして、頂いたお給料で好きな音楽CDや素敵なデザインのメガネを買ったり、LIVEにも行ってみたいらしいです!



### ●宮國和子さん

彼女(娘の花さん)が特別支援学校を卒業した後の、希望する進路が「就職すること」であると聞かされた時は不安が大きかったです。彼女には重い障害があるので、社会がそれを受け入れられるの分かりませんでした。彼女のこれまでも振り返ると、友だちや仲間からの支えがとても大きかったと思います。障害があると外に出ることに対する躊躇いがあるかもしれませんが、でも、積極的に外に出て人と交流するべきだと考えています。色々な経験を積むことで、毎日の生活が豊かになるのは誰だって一緒ですから。

毎年12月3～9日は障害者週間です

## 自分のまちで過ごす時間を楽しむ



困っている人を見かけたら、まずは耳を傾けてみる。そんな小さな親切を積み重ねることができれば、まちで暮らす誰もが日々の生活を楽しめるはず。自分のまちで過ごす時間を楽しむことは障害の有無に関係なく、誰もが願うことです。障害があっても、経済や文化などの担い手として活躍できる世のなかの実現に向けて自分は何ができるか?をこの機会に考えてみませんか。



### ヘルプマーク

マークのデザインは支援や配慮が必要であることを表しています。外見からは分からない障害のある方などが支援を得やすくなることがねらいとなっています。

### ヘルプカード

緊急時の連絡先、障害の名称、配慮してほしいことなどサポートに必要な情報が書いてあります。このカードを持っている人を見かけたら、配慮や手助けをお願いします。



## Step1 就労に向けてスキルアップ!

宮國さんはここで紹介するいけぶくろ菰の里でパン作りに携わった後、区のチャレンジ就業員を経て、一般企業に就職しました。障害者雇用の最前線はどうなっているのか?について、お話を聞きました。

### ●稲垣雅人さん 就労支援員

障害者にどういった仕事を任せられるのか?何に配慮すべきなのか?といったことが分からないと、障害者を職場に迎え入れることへの不安につながってくると思います。それが障害者雇用の厳しさの要因なのかもしれません。



当施設では通所している障害者に履歴書の書き方や面接・ビジネスマナーの指導をとおして、一般企業でも仕事ができるよう訓練を行っています。成長は人によって…ですが、最終的には障害者本人が「就職したい!」という確かな意思を持つことが大切だと感じています。また、無事に就職した後も、こちらから定期的に職場訪問も行っています。障害者本人が会社に定着できるよう、障害者本人だけでなく、企業が抱える不安や悩み事の相談も受けることでサポートを行っています。

## いけぶくろ菰の里

池袋4-15-10 ☎5960-5231

### Tips!

就職前のスキルアップから就職後のケアまで、障害者の就労には様々な支援があります。

### [障害者就労支援施設]

日常生活や作業活動などの支援をとおして、障害者の就労を支援していく施設です。施設での訓練をしながら一般企業への就職を目指す就労移行支援事業や施設で働く場を提供して、就労に必要な知識・能力の育成を目指す就労継続支援事業などを行っています。

▶月に1回就職前後の利用者が集うOB/OG会の実施や利用者が就職した企業への訪問・面談など就労が長く続く取り組みも進められています。



▲パンの製造から、区役所や病院でのパン販売まで一連の業務を分担して行います。



▲訓練の一環で、一般企業から請け負った軽作業にも取り組んでいます。

### [チャレンジ雇用制度]



▲区の障害福祉課で働く増田海斗さん

知的障害者などが官公署で非常勤職員として業務に携わることで社会人経験を積み、ゆくゆくは一般企業への就職を目指す仕組みのことです。

## Step2 働く環境の“カイゼン”で仕事の幅を拡大

## 株式会社フルヤ金属

南大塚2-37-5 MSB-21南大塚ビル ☎5977-3388

宮國さんを採用するに至った経緯をお聞きしました。障害者を雇用するきっかけとなったのは、採用方針を大転換したことだったそうです。

### ●田畑智史さん 人事部 人事グループ

障害者の採用を検討するにあたり考え方を「仕事に対して(障害の有無に関わらず)人を充てる」のではなく、「人に対して仕事を充てる」というかたちに逆転させました。具体的には、現場の声も含め、仕事の流れを見直す中で障害がある方でも任せられそうな仕事は割り振っていくということです。彼女の働きぶりは配属先でも評判は上々でして、手応えを感じています。今後の見通しですが、今までは「採用」に割り当てていたリソースを「育成」の方に移したいと考えています。採用当時はできなかったことでも、ジョブコーチによる訓練を続けていくなかで、仕事の幅が広がっていきました。また、管理部門としては彼女の仕事をサポートするなかで、そこで培ったノウハウを障害者が所属している現場部門にも展開することで、働く環境の整備にもつなげたいと考えています。



### Tips!

仕事を正確・丁寧にこなすため働く環境を“カイゼン”

### [ジョブコーチ]

障害者が長く働き続けられるよう、障害者本人やその職場に対して東京障害者職業センターなどから派遣された支援員(ジョブコーチ)が支援する制度です。



▲ジョブコーチの助言で、文房具を障害にに合わせて扱いやすいように改造したもの。



▲テープの長さがそろえられるように工夫されています。



▲会場は11月にオープンしたHareza 池袋エリアです。

## 第31回 ふくし健康まつり

令和2年1月26日(日) 午前10時～午後3時 としま区民センター、中池袋公園など

◇健康や医療に関する相談や講演、測定体験のほか、障害者団体などによる自主制作の雑貨の販売やパフォーマンスの披露など、様々な企画を準備中! 世代や障害を越えた交流をしてみませんか? 当日直接会場へ。 図 障害福祉課管理・政策推進グループ☎3981-1766







ついに完成！ 1000万のたましいを呼び覚ます色のすること

# Tour of WEROAD

## このまちだからできたこと

美術作家／植田志保氏

ウイロード再生プロジェクトは8か月間、公開制作を行っています。1日3～4万人の方がご通行中に、公共地下道のむき出しの壁面に直接というのは、わたしにとっても挑戦でした。ここを通る方の思いや気配を直に感じながら、それを色に映し出すこと。制作していると、ウイロードの思い出の品を持ってきてくれる方や、このプロジェクトを知って久しぶりに来たという方、様々な思い出に囲まれて、一手一手広がっていました。おおきな豊かさがある、自由と勇気に満ちた豊島区だからこそできた制作環境だと、しみじみ感じています。心を込めて、ありがとうございました。この土地の記憶とハイタッチできるような、そして、自分自身に戻れる間のある、いとおしい愛しい道として続いていきますように。



## ウイロードのこれまで

ウイロードは山手線の環状運行に合わせて大正14年に開通。かつて平和通りと明治通りは「雑司ヶ谷道」という一本の道で、現在のウイロード付近を南北に走っていました。その「雑司ヶ谷道」からとって「雑司が谷隧道」と呼ばれ、当時からウイロードは東西の交通の要になっていました。敗戦直後は多くの傷痍軍人が座り込み、楽器を鳴らしたり、靴を磨いたりして、通行人に物を乞いをしているような混雑とした空間となっていました。昭和61年の改修時に、池袋の西(WEST)と東(EAST)を結ぶ私たち(WE)という英語にかけた「ウイロード」の愛称がつけられました。その改修から30年以上がたった現在、老朽化による「汚い」「怖い」などのイメージから女性の歩行者が少ない状況に。明るく、きれいに、女性も安心して通行できる通路、そして直接描画に触れ、アートを感じることができる通路に…今までにない再生プロジェクトを開始しました。



1960年代の雑司が谷隧道



←正式名称である「雑司が谷隧道」の表示が現在もウイロードに残されています。

## まちの応援団！

## ともに作り上げるウイロード

再生していくウイロードを見守ってきた、まちの方の思いを聞いてきました。

### ★東池袋ウイロード商店会 会長 内田 勇二郎さん

ウイロードが明るく、きれいになることで、より東西の人の流れができるといいと思います。植田さんとは、このプロジェクトが始まる際に「ウイロードや池袋の歴史を教えてください」というお話があり、商店会の方を集め懇談会をしたのが始まりです。それから新年会やお花見など商店会のイベントにも気さくに顔を出してくれました。私たちと植田さんの間で、ウイロードや池袋への思いをお話してきたので、植田さんが制作しているところを見かけると声をかけたくるんですね。商店会みんなで完成を見守っていました。



### ★第一イン池袋 代表取締役 菅澤 省吾さん

ウイロードは天井が低く幅も狭いので、直接描画に触ることができ、絵を間近に感じられるのは、あの構造ならではの感覚でした。大学受験のため泊りに来たお客さんが「ウイロードを通ったら不思議な波動を感じた」とお話しされていたことがあって、そんなパワースポットのような力を持っている気がするんですね。この通路を維持して、そして時代に伴い変化させていかなければならないと感じています。まちの美観も含めて、地元の町会が先頭に立って守っていかないといけないと皆で話しているんですよ。それができるまちの私たちでなければならないと思います。



### ★NPO法人ゼファー池袋まちづくり 常任相談役 石森 宏さん

20年前から熊谷市で週末農業をしており、その流れで池袋西口を中心に緑化や環境活動に取り組んでいます。植田さんのお手伝いを始めたのは、重要な東西の通路でありながら、歴史的に社会の吹きだまりになってしまう地下道を、手描きで美しく再生する情熱に感動させられたからです。裸足と素手で池袋を捉え、凸凹のある壁に絵の具を重ねる姿は「1000万のたましいを呼び覚ます」が大げさでないと感じます。土からは美しい花が咲きます。ウイロードのコンクリートには縦横に色が飛び交っています。とてつもなくハードな制作、全身全霊をかけている姿、これを眺めているだけなんて到底できません。完成後のメンテナンスもお手伝いします。



### ★区内在住 武田 朋子さん

私は昔から池袋駅の西口側に住んでいます。私にとって西口側は住む場所、東口側は遊ぶ場所というイメージがあり、ウイロードをくぐると全く別のまちにおでかけに行くようなワクワク感がありました。ウイロードにはいろんな人の思いが渦巻いているような気がします。明るく、きれいになるのはもちろんうれしいですが、ここにあったいろんな感情やウイロードの歴史が描画に込められている感じがして、通っていると自分の感情が変わってくる気がするんですね。立ち止まって一つ一つアートをゆっくり楽しめるような、そんなゆったりできる空間になったらいいですね。



池袋駅北側の東西を結ぶウイロードは今までの暗いイメージを払拭し、安心して通行できる道に生まれ変わりました。

全く違うものに作り替えるのではなく、今あるものに新たな命を吹き込んで蘇らせていく。アートによる「再生」に挑戦しました。 図道路整備課橋梁設計グループ ☎4566-2685

## アートから生まれるまちづくり

再生にあたり、ウイロードや池袋にまつわる思い出やエピソードをまちの皆さんから募集。いただいたお話や地域の方々との対話からだけでなく、池袋に残る歴史、育まれてきた独自の文化、そしてこれまでウイロードを通った人々の声に耳を澄ませ、それから受けた感覚を植田さんが色に変換し、表現していきました。



←天井パネルは池袋駅前公園に建てた仮設スタジオの中で制作。通行中に興味深そうに中をのぞき見る方や、植田さんに話しかける方も多くいました。



↑→地元の方が花や果物などの差し入れをするなど、地域全体でウイロードの完成を見守ってくれました。天井パネルへの描画完成後、植田さんが地域の方々に感謝の気持ちを伝えるついでを開催しました。



↑7月からはウイロードの壁面の描画を開始！直接壁に色を重ねています。

→完成までの過程がみられるのは公開制作ならではの、毎日表情を変えていくウイロードを楽しみにしてくれる地域の方の声援が植田さんの励みになりました。

## 東西で違う顔がお出迎え

ファサード(正面)は漆喰を使い、3つのイメージから制作されました。1つ目はウイロードにある魂に触れなおし、鎮魂すること、2つ目は池袋にとって重要な出来事であるヤミ市から連想される闇の中の光、3つ目はウイロードに初めて入ったときに感じた母体の中にある一つの生命体の佇まいです。また、東西から感じる異なる印象を表し、東口側はお父さんのようにぱっと構えたイメージ、西口側は左右からのアプローチに続いていくように、お母さんのような包み込むイメージが立体的に表現されています。

→ファサードには地元の方々の思い出の品が型押しであしらわれています。東口の方からは池袋四面塔稲荷大明神の鈴を、西口の方からは御神輿の縄を提供していただきました。





## 令和2年度学童クラブ利用申請



●対象…区内在住または区立小学校在学中で、保護者の就労、疾病などにより放課後の保育に欠ける児童※保護者の就労時間などの利用条件あり。

●実施施設…子どもスキップ22施設(各小学校区に1か所ずつ)  
※詳細は区ホームページの施設一覧(右記2次元コードから読み取り可)参照。



●利用時間

|        | 基本                        | 9時前        | 延長               |
|--------|---------------------------|------------|------------------|
| 授業のある日 | 放課後～午後6時<br>(土曜日は午後5時まで)  |            | 午後6～7時<br>(平日のみ) |
| 授業のない日 | 午前9時～午後6時<br>(土曜日は午後5時まで) | 午前8時15分～9時 |                  |

※9時前、延長利用は要申請(条件あり)。  
※日曜日、祝日、年末年始(12月29日から1月3日)は休業。

●利用料…基本/月額4,000円  
9時前/月額1,000円  
延長/月額1,000円

※いずれも所得などによる減額・免除制度あり。午後5時以降に利用する方で、間食を希望する場合は、別途月額1,000円が必要。

■所定の申請書類(各学童クラブで配布)を、学童クラブ在籍者は12月2～23日、新規利用希望者は令和2年1月4～18日の間に希望する学童クラブへ持参。新規希望者のみ児童と保護者の面談あり※要予約。受け入れ人数など、詳細は各学童クラブへお問い合わせください。

■放課後対策課児童支援グループ ☎3981-1058



## リトル・ママフェスタ東京2019Dec

12月10日(火)、11日(水) 午前10時～午後4時30分(入退場自由)  
池袋サンシャインシティワールドインポートマートビル4階  
(東池袋3-1-4)

「ママと子どもの明日を応援!」をテーマに約15,000人が来場するビッグイベント!子育てを応援する企業ブースやキッズレース、ママ自身が出品するブースもあり日頃の子育ての悩みを相談できます。楽しいだけでなく子育てライフへのヒントが見つかる2日間!授乳室、キッズスペース、ベビーカー置き場があり、親子で安心して楽しめます。ぜひプレゼントチケットを入手してご来場ください!

■特設サイト https://festa.l-ma.jp/tokyo2019Dec(右記2次元コードから読み取り可) からチケットを入手して当日直接会場へ。

■リトル・ママフェスタ実行委員会 ☎6453-8903



楽しく学べる2日間。  
お土産もたくさんあります!



パパの参加也大歓迎!

## レンジで簡単!手作りケーキ

お子さんと一緒に!



電子レンジで簡単に作れる蒸しケーキを紹介します。中に入れる具材を変えることでいろいろアレンジできます。ハムや野菜などを入れると朝ごはんにもピッタリ!今回はリース型にして、飾りつけをすればクリスマスなどにも使えるようにしています。

■健康推進課栄養グループ ☎3987-4361

食育講習会&  
助産師お悩み相談会  
FF協定事業  
池袋保健所×西武池袋本店

12月11日(水) 午後2～3時  
西武池袋本店7階北A3  
キッチンスタジオ

①クリスマスにも使えるヘルシーメニュー、②助産師を囲んだ座談会。詳細は区ホームページ参照。



### フルーツ入り蒸しケーキ

【材料】

- バナナ……………1本
- 冷凍ミックスベリー(解凍する)……………100g
- 卵……………2個
- ホットケーキミックス……………100g
- サラダ油……………大さじ1
- (飾り用として、好みで果物やホイップクリームなど)
- リースケーキ型または耐熱保存容器

【作り方】

① 大きなベリー、バナナは食べやすく切る。



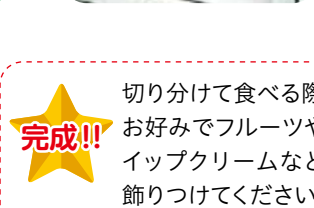
卵をよく混ぜ、①と残りの材料を加える。



③ 混ぜた生地を型に流し入れる(底に赤いベリーを散らすと仕上がりの色が華やか)。



④ レンジで600W、4分半くらい加熱する(竹串などをさしてみ、生地がついてこなければOK!出来具合で、時間を加減してください)。



完成!!

切り分けて食べる際、お好みでフルーツやホイップクリームなどで飾りつけてください。

## 池袋の夜を クラシックコンサートで 楽しみませんか

～Tokyo Music Evening “Yūbe”～

Hareza 池袋や東京芸術劇場での観劇、鑑賞後の余韻を楽しむための取組みを「アフター・ザ・シアター」として進めています。  
池袋西口公園野外劇場「GLOBAL RING THEATRE」では、毎週1回、夜間に本格的なクラシック音楽を堪能できます。オーケストラによる生演奏のほか、雨天時や厳寒期には、大型ビジョンを活用した映像コンサートの実施を予定しています。どうぞご期待ください!

■文化観光課観光企画グループ ☎3981-4623



## オープニングイベント

12月18日(水) 午後6時30分開演  
GLOBAL RING THEATRE  
(池袋西口公園内)

炎のマエストロ  
小林 研一郎が出演!

誰もが一度は聴いたことがあるオペラの名曲を、オーケストラで演奏。区内中学生や豊島区吹奏楽団のバンド演奏(※1)が華を添え、オープニングを盛り上げます!  
◇曲目…ヴェルディ作曲歌劇「アイダ」より凱旋行進曲ほか。指揮…小林研一郎。演奏…豊島区管弦楽団ほか。  
(※1)舞台上ではなく、舞台まわり、舞台袖などで全体を華やかに盛り上げるための演奏部隊。

■当日直接会場へ。



## 21世紀は「人権の世紀」です

## みんなで築こう 人権の世紀

～考えよう 相手の気持ち  
未来へつなげよう 違いを認め合う心～

### 12月4～10日は人権週間です

東京オリンピック・パラリンピック競技大会が開催される2020年を間近に控えたこの時期に、相手の気持ちを考えることの大切さ、違いを認め合う心を未来へつなげていきましょう。

■総務課総務グループ ☎3981-4451

### 相談してください

法務大臣から委嘱されている人権擁護委員が、法務局とも連携しながら問題の解決と救済に取り組んでいます。

### ●人権身の上相談

毎月第2・4木曜日  
午後1～4時(予約不要)  
区役所本庁舎4階東 面接・相談室401

◇名誉棄損やいやがらせ、家庭内暴力など、人権侵害についての相談窓口。  
■区民相談課広聴・相談グループ ☎3981-4164

### ●携帯電話人権相談

☎090-7206-2772(24時間365日受付)  
◇小・中学生の皆さんも気軽に相談してください。



## ノロウイルスに注意しましょう

ノロウイルスによる感染性胃腸炎や食中毒は特に冬季に多発し、12～1月にピークとなります。正しい知識と予防法を身に付け、健康的に師走を過ごしましょう。  
■生活衛生課食品衛生グループ ☎3987-4177

### ノロウイルスとは

手指や食品などを介して口から入り、ごく少量でも人の腸内で増殖し、24～48時間後におう吐、下痢、発熱などを起こします。多くは2～3日で回復しますが、ワクチンがなく、治療は水分補給などに限られています。

### ノロウイルスから身を守るためには

#### ①調理前にはよく手を洗おう

ノロウイルスは乾燥にも強く、トイレのドアノブ、水道のカラン、スイッチボタンなど複数の人が触るものを汚染していることがあります。正月のもちつきや調理前には石けんを使用し、手のひらだけでなく、手の甲、指先と爪の間、指の間、親指、手首まで丁寧に2度洗うと効果が高いです。



#### ②二枚貝はよく加熱しよう

加熱用カキ、アサリ、シジミなど「生食用」と表示されていない二枚貝類はノロウイルスを保有している場合があります。ノロウイルスは85℃以上で90秒加熱すると死滅します。中心部まで加熱してから食べましょう。

#### ③食事で抵抗力をつけよう

冬季には、無症状でも1割ほどの人が体内にノロウイルスを保有していると言われています。外出後は、うがいと手洗いを心がけ、日頃から整腸作用のある乳酸菌が多い食品(ヨーグルト、ぬか漬けなど)を含む、バランスの良い食事で抵抗力をつけましょう。

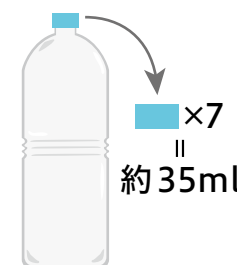
#### ④2次感染を防ごう

患者のおう吐物、下痢便には大量のノロウイルスが含まれます。おう吐物、下痢便などの汚物が付いたら次亜塩素酸ナトリウム溶液(0.1%)で10分間消毒することが必要です。ノロウイルスには、アルコール消毒はあまり効果がありません。

### 次亜塩素酸ナトリウム溶液(0.1%)の作り方

①2リットルのペットボトルに水と、ペットボトルキャップ(約5ml)7杯分の次亜塩素酸ナトリウム原液(濃度約6%の家庭用塩素系漂白剤など)を入れる。

②キャップをしめてよくふり混ぜたら完成。時間の経過とともに塩素濃度が薄まるので、6時間経過したら新しく作り直しましょう。



### 人権週間関連事業

#### ●人権週間パネル展

12月3日(火)～6日(金) 午前9時～午後5時(最終日は午後3時まで)  
としまセンタースクエア(区役所本庁舎1階)

◇人権の大切さや人権問題を身近に感じるためのパネル展。性の多様性や障害者、高齢者、女性、子どもの権利を考えるパネルなどを展示します。

#### ●街頭啓発活動

12月3日(火) 午前11時頃から 池袋駅東口

◇人権意識を高めるため、啓発物品の配布や呼びかけをします。

#### ●夜間人権ホットライン(東京都人権プラザ事業)

☎6722-0127(相談無料)

12月5日(木) 午後5～8時

◇弁護士による人権相談、法律相談を電話で(1名あたり10分程度)。

### 人権啓発の取組み

#### ●人権の花

命の大切さや愛おしさを感じるため、区内の小・中学校で小さな花を種から育てています。今年も区内全22校の児童が参加しました。



#### ●人権メッセージ・人権作文

豊かな人権感覚を身につけることを目的として、区内の小・中学生がメッセージや作文を書いています。心を揺さぶられる作品ばかりです。

#### ●人権教室

人権擁護委員が区内の小・中学校に出張し、様々な人権問題をテーマとした授業を行っています。



# 平成31年 令和元年 豊島区この一年

1月

- 「アニメで祝う成人式」実施
- 「トキワ荘マンガミュージアム」建築工事着工
- アニメイトと豊島区の共同制作「池袋PRアニメ」完成発表(写真)
- 豊島区初！公民連携によるシェアキッチン「コマワリキッチン」オープン
- 西武鉄道株式会社と「ダイヤゲート池袋」での「帰宅困難者対策の連携協力に関する協定」を締結
- インターナショナルセーフスクールの認証取得  
朋有小学校(再々認証)、富士見台小学校(再認証)、高南小学校(初認証)



▲新しくなる池袋を舞台に

2月



- 「東アジア文化都市2019豊島」開幕式典開催！(写真)

◀開幕式典「わたしは未来」

3月

- 地域づくりでいのちを守る！「豊島区自殺対策計画」策定
- 区内五土業と「災害時における特別総合相談に関する協定」を締結
- ウイロード改修事業公開制作スタート(写真)



▲美術作家／植田志保氏による公開制作

4月



- 「豊島区手話言語の普及及び障害者の多様な意思疎通の促進に関する条例」施行
- 男女共同参画推進条例の一部改正により「パートナーシップ制度」開始
- 豊島区区議会議員選挙、豊島区長選挙(写真)

◀高野区長 6選を果たし初登庁

5月

- 早めの介護予防「東池袋フレイル対策センター(いーとこ)」オープン
- 池袋の新たな文化拠点「芸術文化劇場」竣工(写真)



▲ネーミングライツで「東京建物Brillia HALL」に決定

6月

- 旧「養浩荘」が「池袋ほんちょうの郷」としてリニューアルオープン
- 国際芸術コンペティション「アートオリンピア2019」最終審査と「受賞選抜展」を区役所本庁舎で開催
- 「マンガの聖地としま！モニュメント」お披露目会(写真)



左から  
「天才バカボン」©赤塚不二夫、  
「サイボーグ009」©石森プロ、  
「怪物くん」©藤子スタジオ▶

7月



- 秩父市と「森林整備の実施に関する協定」を締結(写真)
- 「豊島区総合高齢社会対策推進協議会」発足
- 東京23区初！高齢者の「安全運転支援装置」購入補助に区加算実施

◀「としまの森」の整備でカーボン・オフセットを推進

8月

- 西安市の唐詩書道イベントに豊島区から19名の学生が参加(写真)
- オリンピック・パラリンピックホストタウン交流でセントルシアのマギーさんが「東京大塚阿波おどり」に区役所職員とともに参加



▲日中韓の学生が100メートル長巻に唐詩を書きました

9月

- 東アジア文化都市2019豊島視察交流訪問団
- IKEBUKURO新能「能楽Quest」(写真)
- 教育都市としまの実現に向けて「豊島区教育ビジョン2019」策定



シテ：観世喜正▶

写真：新宮夕海

10月



▲日本一きれいな公共トイレを目指す

- 都内初！「豊島区自転車の安全利用に関する条例」の改正で自転車損害保険等への加入義務化
- 花王株式会社と「豊島区のきれい」パートナーシップ協定締結。としま区民センターを整備(写真)
- 池袋保健所移転

11月

- Hareza池袋オープン！記念イベントは「池袋アニメタウンフェスティバル」(写真右上)
- 高齢者向け「花の木プロジェクト」“ゆいま～る花の木”オープン
- GLOBAL RINGオープン！(写真下)
- 東アジア文化都市2019豊島閉幕式典開催(西安、仁川は12月)
- 造幣局跡地の防災公園の愛称が「イケ・サンパーク」に決定(写真右下)



▲同時開催「IKEBUS」出発式。運行開始は11月27日



▲公園内に隣接して水戸岡 鋭治氏デザインの「キッズパーク」も

◀GLOBAL RING THEATRE、インフォメーションカフェから災害時一時待機場所にも

12月

- ウイロード改修事業完成記念式典
- 東京建物 Brillia HALLで宝塚歌劇上演
- GLOBAL RING THEATREでナイトクラシックコンサート事業開始。アフター・ザ・シアターの充実へ

## 今年周年行事をむかえた小・中学校

- 目白小学校90周年
- 要小学校20周年
- 椎名町小学校90周年
- 高松小学校70周年
- 千登世橋中学校20周年